



地域社会のために

高い公共性を有する鉄道事業を営む当社にとって、今後も持続的に発展していくためには沿線を中心とする地域社会との共生は重要な使命です。今後も当社では事業活動を通じて、地域社会に貢献できる活動を継続していきたいと考えています。

明日を担う世代のために

こども110番の駅の取り組み

平成17年4月から関西の鉄道事業者32社局と共同で「こども110番の駅」に取り組んでいます。この活動は、子ども達を危険から守る安全な地域づくりの一環として行っており、当社では京阪線全56駅、大津線4駅で実施しています。子どもが助けを求めてきた場合は、子どもを保護し、子どもに代わって110番通報を行うなどの対応をとります。

平成18年4月からは、関西での取り組みが全国に広がり、北海道から九州まで171社局2,819駅で実施しています。



こども110番の駅

沿線小学校での説明会

平成18年6月21日に沿線の小学校に赴き、「こども110番の駅」の取り組みや「乗車マナー」について直接小学生に語りかけることで、子どもたちが困ったことや分からないことがあったときに、駅員さんや車掌さんに話しやすくなるような環境づくりに努めました。

これは、学校・地域社会と鉄道事業者が連携して凶悪事件や事故から子どもたちを守るとともに、駅や車内には子どもたちが知らない、様々なマナーやルールがあることも伝え、社会教育の一環として行いました。



沿線小学校での説明会

学生への体験学習会・見学会の実施

当社では、平成10年度より大阪府寝屋川市、門真市の全中学校を対象に車両工場での体験学習を実施しており、平成18年度には8校の受け入れを行いました。車両工場では、工場見学会も開催しており、平成18年度には沿線の幼稚園から高校、大学までの20団体、600名以上の方が見学されました。

また、当社のグループ会社である株式会社京阪ザ・ストアでは、小売店舗での中学生を対象とした職場体験学習を受け入れており、平成18年度は寝屋川市、門真市、枚方市等のコンビニエンスストア「アンスリー」で、地域の中学生に店舗内の清掃、商品の補充等の作業を体験する機会を提供しました。その他、同社の食品スーパーであるフレスト松井山手店では、平成14年から店舗内での体験学習を行っており、平成18年度は平成18年11月に京都府京田辺市の中学校の生徒を受け入れ、店舗での商品の補充作業等の職場体験学習を2日間にわたり実施しました。



職場体験学習



寝屋川車両工場での見学会



アンスリー寝屋川北口店での職場体験学習